

常吉村文書内園田村関係文書概要

1: 文書群番号	110041
2: 文書群名	常吉村文書
3: 出所	園田村
4: 家業・役職等	
5: 地名	園田村／尼崎市
6: 行政区分	園田村／尼崎市
7: 歴史	<p>明治22年(1889)4月の町村制施行によって、下食満〔けま〕組戸長役場区域(猪名寺・田能・椎堂・南清水・上食満・中食満・下食満・瓦宮・穴太・富田・法界寺・小中島・戸之内の13か村)、上坂部組(万多羅寺・岡院・口田中・森・上坂部・若王寺の6か村-明治14年万多羅寺・岡院両村は合併して御園〔みその〕村となる)の両戸長役場管轄区域が合併して園田村となった。人口4,876人(明治22年末)、村役場は中食満村に新設された。</p> <p>昭和5年(1930)村内に園田競馬場が開設され、昭和11年には阪急電鉄園田駅が開設されて周辺に住宅地が開発されたが、全体としては純農村地域であった。</p> <p>尼崎市との合併は最もおくれ、第2次大戦後の昭和22年3月1日に尼崎市と合併した。当時の人口は1万9,288人であった。</p>
8: 伝来	平成22年(2010)12月、史料館が古書籍商より購入。平成26年4月、整理・目録作成作業が終了した。
9: 史料入手先	古書籍商
10: 点数	81点(目録件数69件)
11: 年代	明治期
12: 構造と内容	<p>この文書群は常吉村文書の内、園田村に関係する文書である。古書店が入手する前後の過程で混入した可能性がある。</p> <p>内容は西沢久兵衛氏が園田村長をしていた時代の村役場文書が主である。明治30年代の文書が多い。</p> <p>西沢氏の村長在任期間は明治30年～37年である。</p>
13: 関連史料	
14: 閲覧条件	原本
15: 作成者	城戸八千代

※本目録を作成するにあたり、史料館のボランティアの方々にご協力いただきました。(作業期間:平成23年6月～平成24年9月)。